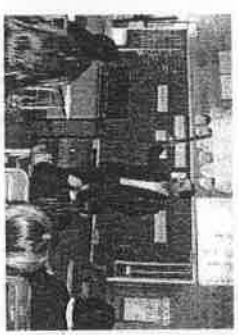
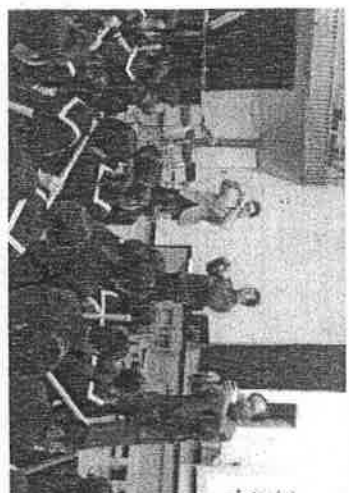
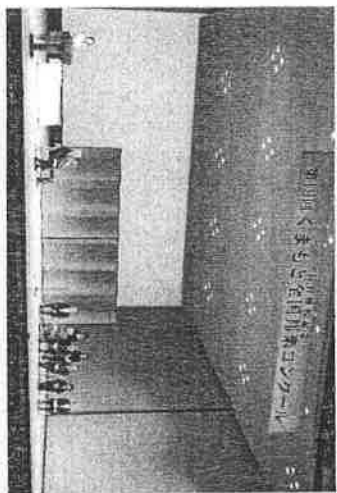
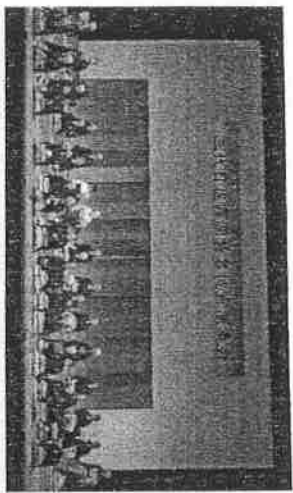


くろぎ

虚霧洞  
キヨオドロ

(本名：くろぎ 二ノ道)  
虚光道

地域文化活動部門



概要

氏名 虚霧洞

推薦団体 熊本市

主な活動地 熊本市

鈿座霧洞（本名・鈿光道）氏は、琴古流尺八奏者として熊本を拠点に邦楽の継承振興に努められています。

十一歳から、父である二代目・鈿座霧洞氏から尺八の手ほどきを受け、高校卒業後は上京し、琴古流宗家竹友社三世川瀬順輔氏の内弟子として研鑽を重ねられました。帰郷後は、長谷校校の教えを継ぐ「琴古流尺八楽部楽会」社中の指導者をする傍ら、演奏活動を行って来られました。その活動の場は、熊本県内に留まらず、東京での「鈿光道尺八リサイタル」や、カナダ・フランス・韓国での海外公演等、広範囲に及びます。

現在は、「まちと山城まつり」をはじめとする地域行事への出演や小中学校での芸術鑑賞講座を通じて邦楽の普及啓蒙に努められています。

また、熊本県邦楽協会会長として毎年「邦楽演奏会」を主宰するとともに、実行委員として、「長谷校校記念・へまわし全国邦楽コンクール」の実施にも尽力されるなど、まちとまち活躍の場を広げられ、本県の邦楽の普及振興に大きく貢献されています。

これまでの主な活動歴

- 平成四年  
 長谷校校生誕百五十周年記念・争曲と地歌三絶演奏会「実施に尽力  
 カナダ・フランス・韓国公演
- 平成九年～十年  
 東京で「鈿光道尺八リサイタル」を開催
- 平成十五年  
 東京・竹友社百二十周年演奏会（東京国立劇場）で『苔菜』を独奏  
 邦楽・日舞・郷土芸能の饗宴「華麗なる熊本城」公演において音楽構成・制作補及び尺八演奏
- 平成二十三年  
 第五十三回熊本県芸術文化祭オーケストラコンクール「ふるさとほ水清く」公演において企画委員及び尺八演奏
- 平成二十五年  
 三代目鈿座霧洞を襲名